

# 日本小児難治喘息・アレルギー疾患学会

## 投稿規程

### 1. 投稿資格

筆頭投稿者は、本学会会員に限ります。

ただし、編集委員会は本会の目的に添う原稿を会員以外にも依頼することができます。

### 2. 内容

小児アレルギー疾患に関連した領域の内容で、他誌に掲載されていないもの、また他誌に投稿中でないものに限り。論文の種類は以下の通りです。

- 1) 原著：小児アレルギー疾患に関する臨床・教育・研究についての学術的な分析結果を報告し、学術の発展への貢献が期待できるものとし。ます。
- 2) 症例報告：実際の臨床に有益な情報をもつ小児アレルギー疾患の症例について報告するものとし。ます。
- 3) 短報：独創に満ちた研究で、速やかな掲載を求める内容を報告するものとし。ます。
- 4) 報告（実践、調査など）：小児アレルギー疾患に関する臨床・教育・研究についての記述的な内容を報告するものとし。ます。
- 5) 集会報告：小児アレルギー疾患に関する地方会や学会記録で、編集委員会が掲載可能と認めたもの。に限り。ます。
- 6) その他：編集委員会で本会の目的に沿う原稿と判断されたもの。です。

### 3. 論文の採否ならびに著作権

- 1) 論文掲載の採否は2名以上の審査員の審査結果に基づき、編集委員会が決定し。ます。
- 2) また、査読に対する修正は、修正を求められた日（学会事務局発送日）から起算して6か月以内と。し、期限を過ぎた場合には再投稿とし。ます。
- 3) 本誌に掲載した論文の著作権はすべて本学会に所属し。ます。
- 4) 本誌に掲載した論文の無断転載を禁じ。ます。

### 4. 執筆要領

<体裁、原稿枚数、図（写真）、表>

- 1) 原稿は、和文英文ともにA4判に、Microsoft Wordを用いて作成し、余白は上下左右とも30 mmで文字数30、行数20に設定し執筆し。て下。さい。
- 2) 本文、要旨、図（写真）、表、文献を含めた文字数、枚数は原則として以下の表に示す数以内とし。ます。
- 3) 英文抄録の語数は、タイトル、所属、英文著者名を含めないものとし。ます。
- 4) 図（写真）、表は別に添付し、本文中に図、表が挿入されるべき位置を明示し。て下。さい。
- 5) 図表は、Microsoft Word、Excel、PowerPoint、JPEG、TIFF形式で作成し、A4判に印刷可能な状態のものを受け付け。ます。表の題名は表の上部に記し、その説明は全て表の下部に記載し。て下。さい。図の題名および説明は別紙に記載し。て下。さい。図表は原稿本文中に含めず、別に作成し。て下。さい。原則として、カラーは採用し。ません。

論文の種類	文字数 (文献含まず)	参考文献数	図(写真)・表	要旨	英文抄録
原著	8000字以内 組み上げ6頁	20編以内	10個以内	450字以内	250語程度
症例報告	6000字以内 組み上げ5頁	15編以内	5個以内	450字以内	250語程度 (なくてもよい)
短報	4000字以内 組み上げ2頁	5編以内	3個以内	450字以内	250語程度
報告	4000字以内 組み上げ2頁	5編以内	3個以内	450字以内	不要
集会記録	地域研究会、学会記録などを1題200字～400字以内、全体で2ページ以内に限ることを原則として投稿することができる。該当研究会、学会の規約、役員名簿などの提出が必要で、採否、掲載時期は編集委員会が決定する。				

#### <論文記載の順序・形式>

- 1) 1頁目に、論文の種類、論文タイトル、著者氏名、職域(注1)、所属機関および所在地、key words(5語以内)を記して下さい。

注1：職域の記載は以下を参考にして下さい。

医師、保健師、助産師、看護師、臨床心理士、管理栄養士、栄養士、薬剤師、その他(具体的に記載のこと)。

- 2) 2頁目には、要旨を記して下さい。
- 3) 3頁目には、英文タイトル、英文著者氏名(注2)、所属機関と部署(英語名)、英文抄録(原著と短報以外は英文抄録がなくても可)を記載して下さい。

注2：英文著者名は、姓を先にすべて大文字で、名を後に最初の文字だけ大文字で、あとは小文字で記載して下さい。

例：NISHIMUTA Toshiyuki, AKASAKA Toru, NISHIMA Sankei

- 4) 4頁以後、本文、謝辞、文献、図表の順に配列して下さい。
- 5) 原稿右下に1ページ目を1としてページ番号を記入して下さい(図表は除く)。

#### <要旨と英文抄録>

- 1) 要旨は結論だけでなく、目的、方法、結果などがよく読みとれる内容にして下さい。
- 2) 英文抄録は、英文タイトル、英文著者名、所属機関と部署、英文抄録の順序に記載して下さい。著者名にM.D.などの称号はつけないで下さい。なお原著ならびに短報以外で英文抄録を付けない場合にも英文タイトル、英文著者名、所属機関と部署は記載して下さい。
- 3) 抄録中に略語を用いるときは本文とは別に、初出のときに正式の用語を用い、略語を( )に示して下さい。

#### <本文>

- 1) 原稿は横書きにして常用漢字を用いることを原則とします。正確に句読点をつけ、緒言、方法、結果、考察の順に記載して下さい。なお短報では結果と考察を一つの項としても結構です。
- 2) 外国語、外国人名、地名は原語のまま印字して下さい。薬品名は原則として一般名を記して下さい。固有名詞および文頭にきた語句の最初の一字だけを大文字にし、他は小文字として下さい。外国語で一般に日本語化しているものを日本語で表すときはカタカナを用いて下さい。
- 3) 論文中たびたび繰り返される用語の代わりに略語を用いても結構ですが、抄録、本文とも初出のときに正式の語を用い、その際「(以下○○○と略す)」と断って下さい。

- 4) 度量衡の単位は本文、図表とも mm, cm, mL, dL, L, pg, ng,  $\mu$ g, mg, g, kg などを用いて下さい。

#### <文 献>

- 1) 引用文献は論文と直接関連のあるものにとどめ、本文中の引用順に末尾に一括し、本文中には文献記載番号を片括弧に入れて肩付きとし、引用箇所に入力して下さい。
- 2) 引用文献の記載は以下の形式に従って下さい。
  - ① 雑誌の場合は、引用番号) 著者名. 標題. 雑誌名 発行年 (西暦); 巻 (号数は不要): 頁-頁
  - ② 単行本の場合は、引用番号) 著者名. 書名. 版数. 発行社の所在地名: 発行社. 発行年 (西暦): 頁-頁
  - ③ 分担執筆の場合は、引用番号) 著者名. 分担執筆の部分の表題. 編集者名. 書名. 版数. 発行の所在地名: 発行社. 発行年 (西暦): 頁-頁
  - ④ 著者名は、3名までは全員を記載する。4名以上の場合は最初の3名を記載し、「, 他.」あるいは外国語文献の場合は「, et al.」を付する。また、著者名の区切りには「,」を用いる
  - ⑤ 誌名を略記する場合には、和文誌では誌名を略さず、英文誌では Index Medicus に準拠して記載して下さい
  - ⑥ 発行年は西暦を用いること
  - ⑦ ページは通巻ページを用いること
  - ⑧ ウェブページの場合 著者名 (分かれば), “Web ページの題名”, Web サイトの名称, 入手先 URL, (参照日付) とする

例:

- 1) 伊藤正寛, 井口光正, 内田幸憲. 重症難治性喘息児の施設入院療法の検討. アレルギー 1983; 32: 1099-1105
- 2) Nishima S. Treatment and management of severe asthma in childhood through to young adult patients. Allergol Int 2001; 50: 249-264
- 3) Johnson WR and Buskirk ER: Science and Medicine of Exercise and Sports. 2nd ed. New York: Harpers and Row, 1974: 125-125
- 4) 西牟田敏之. 運動誘発喘息, 運動療法. 古庄巻史, 西間三馨編. 小児気管支喘息治療・管理ガイドライン2000. 東京: 協和企画. 2000: 68-78
- 5) 文部科学省・スポーツ・青少年局学校健康教育課. “学校給食における食物アレルギーを有する児童生徒への対応調査結果速報”. 文部科学省. [http://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/25/12/\\_icsFiles/afieldfile/2013/12/19/1342460\\_2\\_1.pdf](http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/25/12/_icsFiles/afieldfile/2013/12/19/1342460_2_1.pdf) (参照2014-4-1)

#### 5. 原稿作成の留意点

- 1) 原稿作成にあたっては、医学雑誌編集者国際委員会 (International Committee of Medical Journal Editors: ICMJE) の「生物医学雑誌への統一投稿規定」に原則として準拠して下さい。
- 2) プライバシー保護に関しては「症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針」(外科関連学会協議会: 2004年4月6日) を遵守して下さい。

#### 6. 送付方法

投稿には、原稿、図表、投稿票 (学会ホームページよりダウンロード)、共著者承諾票 (学会ホームページよりダウンロード) の全てが必要です。

- 1) オンライン投稿・査読システム  
原稿はオンライン投稿・査読システムから投稿されたい。学会ホームページの「投稿申込」のページよりオンライン投稿・査読システムに入り、システムの指示に従って登録、ファイル (原稿、図表、投稿票、共著者承諾票) のアップロードを行うこと。アップロード後にシステムにより作成される PDF ファイルを確認し、認証のうえ、投稿を完結すること。

## 2) お問い合わせ先

オンライン投稿・査読システムに関するテクニカルなご質問については、下記へメールにてお問い合わせください。ご質問内容によりお時間をいただく場合があります。電話での質問はお受けできません。

〒100-0014

東京都千代田区永田町2-14-2 山王グランドビル4F

株式会社 診断と治療社 内

日本小児難治喘息・アレルギー疾患学会誌 制作担当宛

メールアドレス：jspiaad@shindan.co.jp

## 7. 校正

著者の校正は一枚のみとし、以後は編集委員会において行います。なお校正時には文章の削除、挿入などは認められません。

## 8. 掲載料

- 1) 掲載料は規定頁までを無料とし、それ以上の超過分は著者の負担となります(1頁につき20,000円)。
- 2) 掲載論文の別冊は作成いたしません。発行後に学会ホームページよりPDFファイルをダウンロードできます。

改訂	平成25年6月8日
	平成26年6月28日
	平成27年6月11日
	平成27年11月17日
	平成28年3月28日
	平成28年7月27日